

漁海況情報第7報 (2015年10月16日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0159

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

本県の沿岸から沖合の表面水温は平年並み、100m 深水温は平年並みから 2℃高めとなっています。

宮城県沿岸から沖合海域の表面水温は、18～21℃台で概ね平年並みとなっています。100m深水温は10～15℃台で平年並から2℃高めとなっており、親潮系冷水の南下は見られていません。[P1.水温水平分布図] [P1.水温平年偏差図]。

水温鉛直断面図をみると、各ラインとも表面から 50m 層までの 19～20℃の水温帯が広がっています [P2. 水温鉛直断面図]。

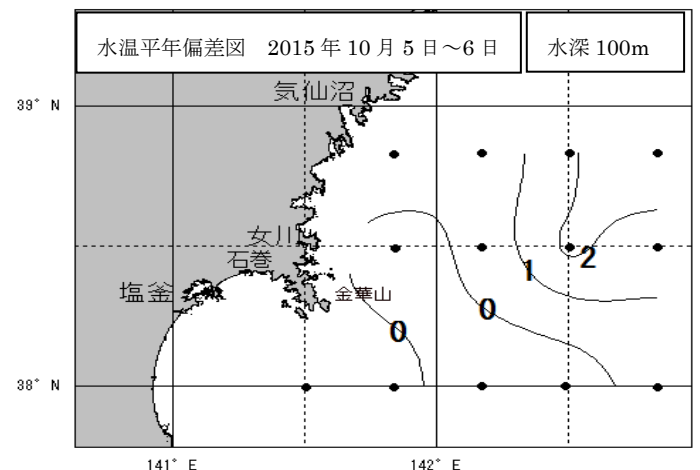
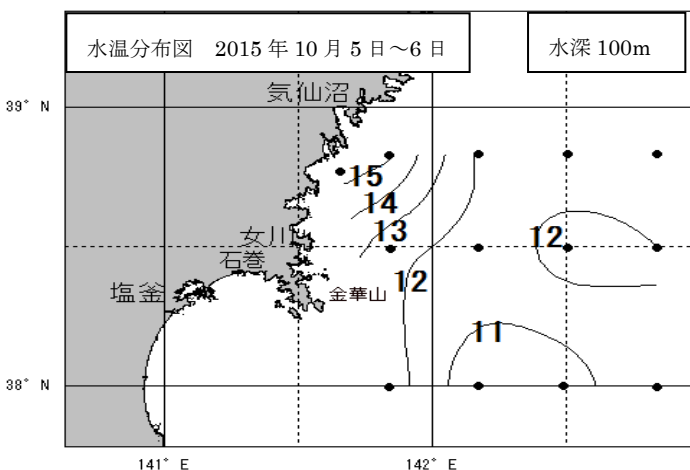
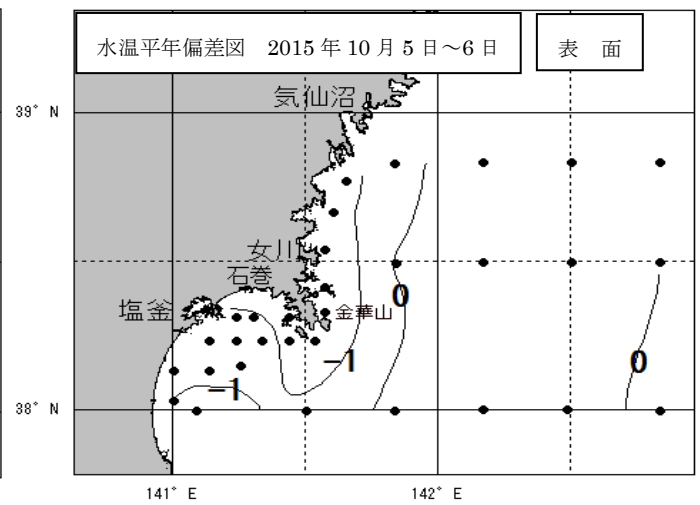
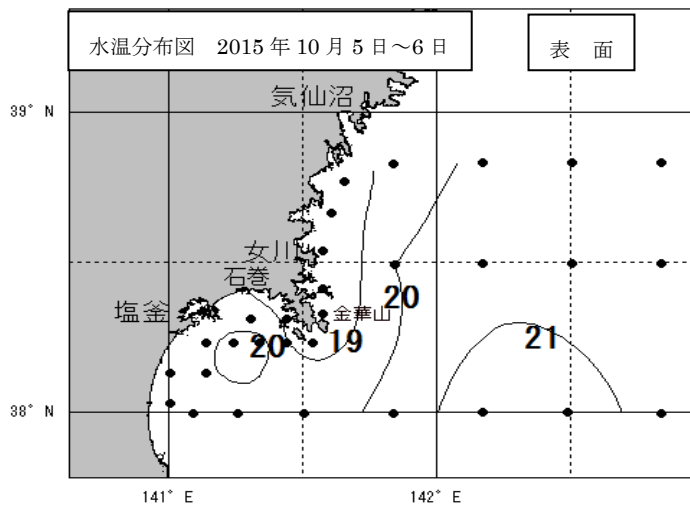
(一社) 漁業情報サービスセンター配信の東北海域漁海況情報 (表面水温) によると、親潮第一分枝は襟裳岬付近を南下し、14℃の冷水が八戸沖に分布しています。[P2.東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

10月上旬の定地水温は18～19℃台となっています。平年値との比較では、気仙沼(杉ノ下)、江島、田代島及び佐須浜ともに「平年よりやや低め」となっています [P2.定地海洋観測結果]。

海底直上水温については、8～19℃台となっており、前年よりも高めとなっています [P3. 海底直上水温図]。

・水温水平分布図

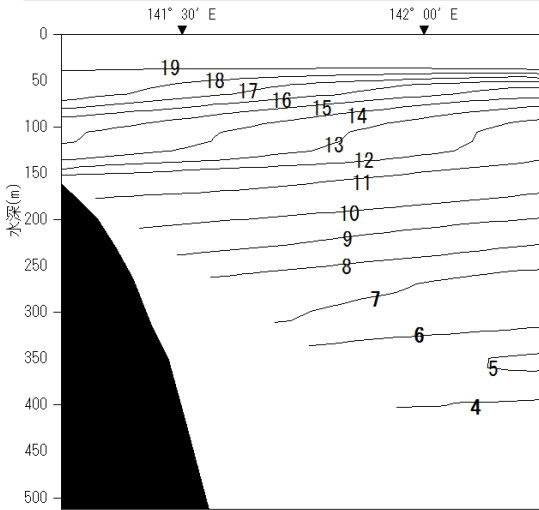
・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)



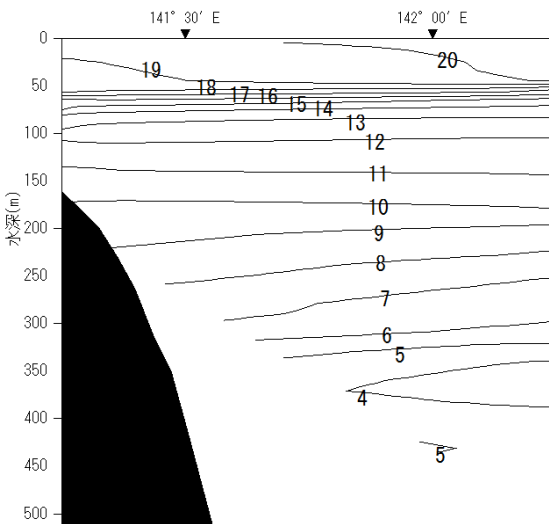
※ 観測はみやしおと開洋が実施しました。

・水温鉛直断面図

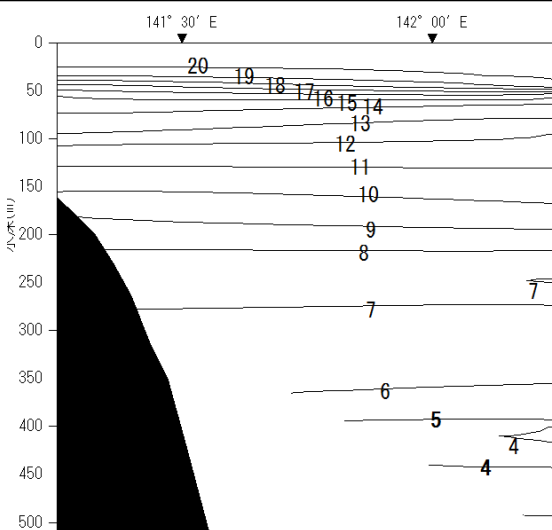
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)



38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)

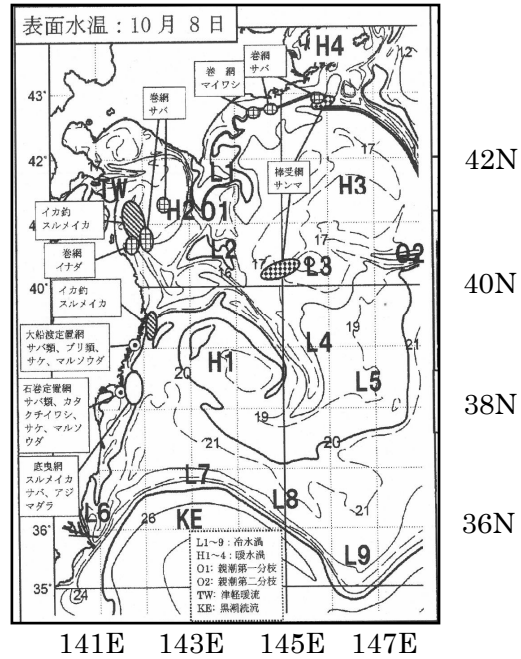


38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



2015年10月8日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター

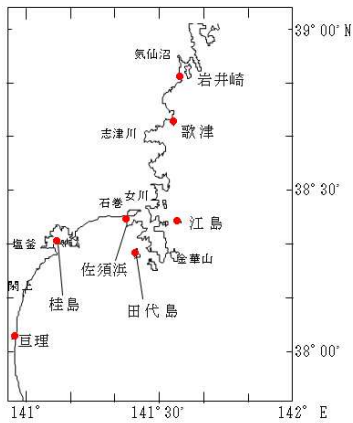


特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

(10月8日表面水温)

- ・親潮第一分枝 (O1) は襟裳岬付近を南下、14°Cの冷水が八戸沖に分布、第二分枝 (O2) は久慈沖 147° 30' E 付近で停滞。
- ・津軽暖流 (TW) はやや後退するも八戸沖への張り出しを継続。
- ・18~19°C台の混合水が三陸沖~常磐沖に分布。
- ・岩手~福島県沖 145° E 付近を 16~18°C台の混合水が南下。
- ・黒潮 (KE) は房総半島から東進、1°C降下して 23~26°C台。
- ・黒潮続流の北側に冷水渦 (L6~9) が多数発生している。

・定地海洋観測



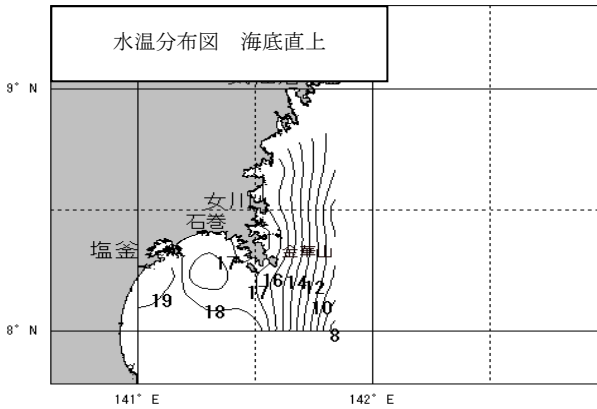
観測点	10月上旬	平年差	前年差
気仙沼(杉ノ下)	18.3℃ やや低め	-1.2℃	-1.0℃
江島	19.0℃ やや低め	-0.7℃	-0.6℃
佐須浜	18.8℃ やや低め	-1.4℃	-0.9℃
桂島	19.0℃ -	-	-1.0℃
巨理	19.0℃ -	-	-1.9℃

※田代島と佐須浜は自動観測装置による観測を中断しています
 ※平年差：気仙沼(杉ノ下), 江島 (30年), 佐須浜 (10年)
 桂島 (平成24年3月から観測開始)
 巨理 (平成24年10月から観測開始)

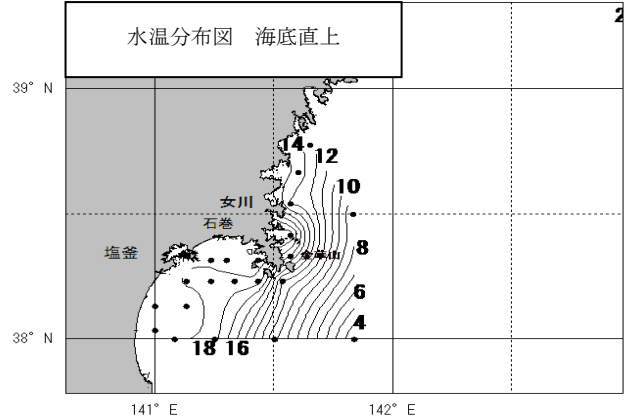
※定地海洋観測結果は、<http://www.miyagi-suisan-navi.jp/> でも公開中です。

・海底直上水温図

・海底直上水温(2015年10月5日～6日)

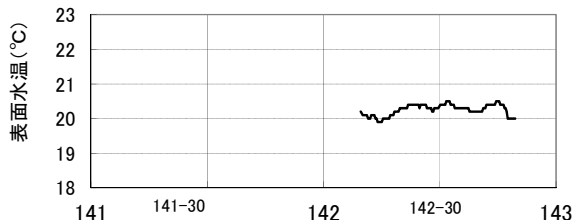
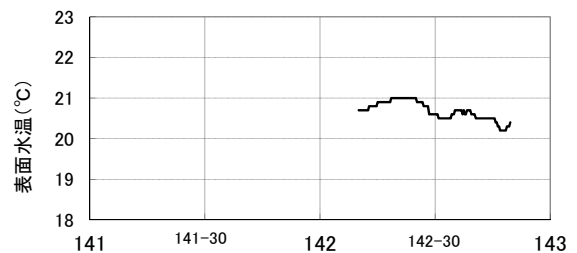
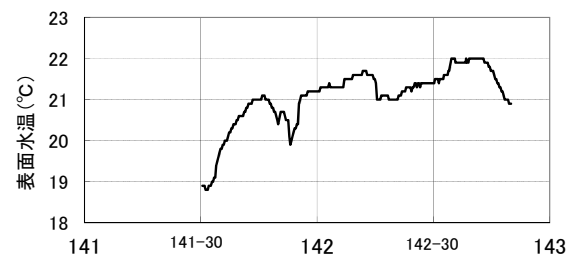
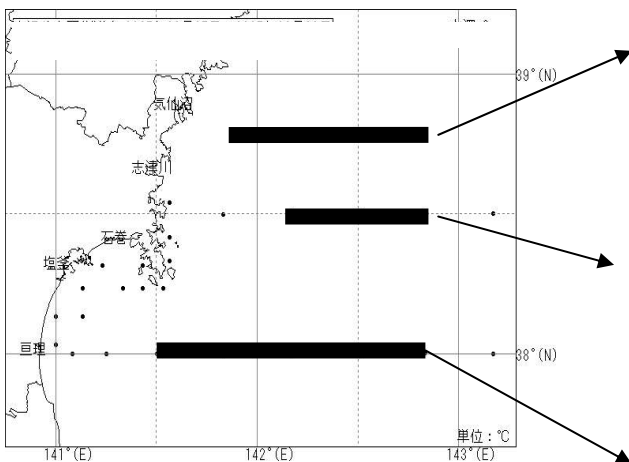


・海底直上水温(2014年10月1日～3日)



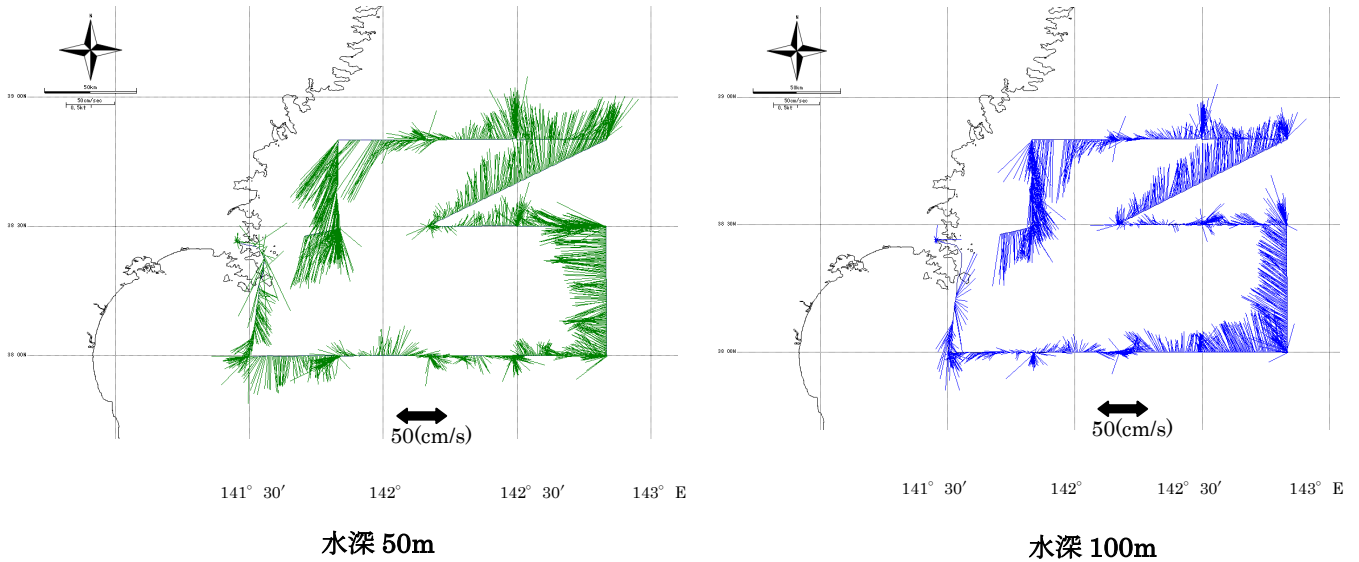
2. 表層水温情報

みやしおに搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記の通りです。



3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は、下記の通りです。概ね 142° E 以西では南向きの流れ、142° E 以东では北向きの流れが観測されました。



4. 漁況

平成 27 年 9 月の水揚げ量をみると、前年と比較してカツオ、ビンナガ、マイワシ、マアジ、サワラ、スルメイカ、マコガレイが多く、クロマグロ、メバチ、カタクチイワシ、サバ類、サンマ、ヤリイカ、ヒラメ、マガレイ、シロサケは少なくなっています。

主要魚種の県内10魚市場水揚量(集計期間:平成27年9月1日~9月30日)

	単位:トン											
	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網 全漁法	イカ釣り	延縄	その他	総計	前年比
カツオ			733		4,149				0	2,294	7,176	112%
ビンナガ			20		11				90	0	121	1501%
クロマグロ(メジ含む)			0			1			2	2	5	58%
メバチマグロ(ダルマ含む)			13		0				108	2	124	22%
マイワシ			334			8				22	364	547%
カタクチイワシ						72				1	73	55%
サバ類	170	3	0			489				21	683	33%
サンマ				3,005						24	3,029	37%
ブリ	0	1				138	1			4	143	57%
マアジ	72	29	0			124				6	230	122%
サワラ		0	0			34	0			2	36	141%
スルメイカ	1,556					1		3		1	1,561	300%
ヤリイカ	2	1	0			4					7	6%
マダラ	44								0	270	315	25%
マアナゴ											0	0%
ヒラメ		41					9			4	55	67%
マコガレイ	14	77				0				1	92	364%
マガレイ		4					0			0	4	4%
シロサケ	6					52	32			227	317	70%

※宮城県総合水産行政情報システムによる集計(暫定集計値)
 ※空欄は水揚げがないことを示し、0は1トン未満の水揚げを示す。

5. 大型クラゲ情報

(一社)漁業情報サービスセンターによると(<http://www.jafic.or.jp/kurage/index.html>)、九州～北海道で調査を実施中であり、九州から山陰で散発的に出現しているものの、まとまった出現はないと推測されています(10月13日)。

6. 調査船運航計画

みやしお	
10月20日～9月22日	カレイ類発生量調査
10月27日～10月30日	サンマ資源漁場調査

開 洋	
10月20日	女川湾底質調査
10月21日	ヒラメ稚魚調査
10月22日～10月23日	マアナゴ漁獲調査



今年度から宮城県水産情報配信システム「水産NAVI」により、宮城県の水産に関する以下の情報をインターネットで配信しております。

- 県内各地(気仙沼～亶理)の定置水温情報
- 県内産地魚市場の水揚げ情報
- 衛星NOAA/AVHRRの衛星画像(一般社団法人 漁業情報サービスセンター提供)

これらの情報は以下のURLで公開中ですので、是非ご利用ください。

<http://www.miyagi-suisan-navi.jp/>

モバイル用はこちら

<http://www.miyagi-suisan-navi.jp/m/>

